

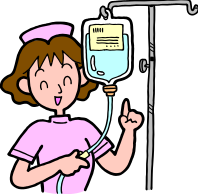
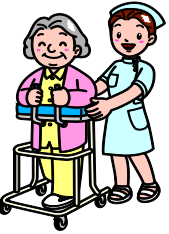
経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる方へ

様

説明日： 20 年 月 日

病名：

主治医： 担当医： 担当看護師：

月日	／	／		／	／ ～ ／	／
	入院(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2～7日目	退院日
処置 ・ 薬剤	・いつも飲んでいるお薬がありましたら、看護師へお渡しください ・手術に必要な物品を看護師が確認します 	・()時頃に点滴を開始します ・手術着に着替えをします ・手術室へは、入れ歯、めがね、時計などをはずして行きます ・手術室には()時頃入室する予定です 前後の手術の進行により、開始時間が早くなることや遅れることがあります 	・手術後は心電図のモニターや酸素マスクがついた状態で手術室から帰ってきます ・手術後は膀胱に管がはいっています ・血液の循環を良くするために足にマッサージ器が付いています	・医師の診察後に酸素やモニターが終了となります ・10時に点滴が一旦終了します	・主治医の判断で尿の管の抜ける時期が決まります	退院後の生活について ・下記のように、下腹部に力が入るような行動は一ヶ月は控えましょう ・重たい荷物を持つ ・長時間自転車に乗る ・長時間のドライブ ・便秘をしないようにし、排便時に怒責をかけないようにしましょう ・水分は1日に1. 5～2リットルとるようにしましょう 以下の症状が見られたら、受診してください ・血尿が強くなった ・尿の中に血の塊がたくさん出てきた ・残尿感、排尿時痛が強くなった ・尿が出なくなった 神戸赤十字病院 078－231-6006 
検査		・手術前の診察を行う場合があります ・血液検査をする場合があります		・手術後の診察があります ・血液検査があります	・病理の結果は、次回の外来時に主治医より説明があります	
活動 ・ 安静度			・ベッドの上では寝返りをしたり足を動かすことは仕方ありませんが、出血の原因となりますので極力安静にしてください	・手術後初めて歩くときは必ず看護師を呼んでください ・温かいタオルで体を拭き、着替えをします	・シャワーができます	
食事	・24時以降食べたり飲んだり出来ません	・()時以降飲んだりできません		・尿の流出が良くなるように、1日1. 5～2Lを目安に水分を十分にとるようにしましょう		
患者様及びご家族への説明 ・ 栄養指導 ・ 服薬指導	・外来で医師からの説明が終わってない方は医師からの説明があります ・入院生活及び手術について看護師からの説明があります	・承諾書は手術までに必ず提出してください 	・手術後2時間経過したら、飲水が可能となります ・飲水が出来るようになれば、夕食から食事が開始となります ・今まで飲んでいた薬が再開されます(抗凝固剤を除く) 		・尿の管を抜いたあとは、尿もれや頻尿となることや、排尿時に痛むことがあります ・半年程で良くなることが多いですが、不安や疑問がある時は、ご相談ください ・尿とりパッドを使用しましょう ・尿意がなくても、2～3時間おきにトイレに行きましょう ・夜寝る前には、必ずトイレに行きましょう	
手術の 必要物品	・バスタオル 1枚 ・タオル 1枚 ・ストロー付きコップまたは水のみ 1個 ・パッド 2～3枚 院内コンビニでも購入可能です ・入院時には内服しているお薬を必ず持参してください ・貴重品の管理に気をつけてください					

※病状・経過等により、予定が変更になる場合があります。
※ご不明な事がありましたらいつでもお聞きください。

神戸赤十字病院 泌尿器科
パス管理番号: 24-007
2012年4月作成
2026年7月改訂